

平成21年度特許侵害警告模擬研修実施報告

平成22年3月

平成21年度、INPITでは特許侵害警告模擬研修を5回実施いたしました。

本研修は中小・ベンチャー企業の経営者や知財担当者を対象とし、「特許侵害警告書」の受領を疑似体験し、その対応策を検討するという実践的な研修を通じて、特許侵害警告を受けた際の基本的な対応方法を修得することを目的としています。

具体的には、自社が製造販売を始めた新製品について、他社の特許権を侵害したとして突然警告書を送付されるという仮定のもと、警告書への回答の仕方や警告側と本格的な交渉が始まる前に準備すべき事項等について学習します。

1. 研修の概要										
(1) 日程	9月11日 13:00～18:00	10月9日(木) 13:00～18:00	10月16日 13:00～18:00	11月4日 13:00～18:00	11月27日 13:00～18:00					
(2) 開催地	東京都 (経済産業省別館)	北海道 (札幌北ビル)	愛知県 (名古屋商工会議所)	大阪府 (大阪科学技術センター)	福岡県 (八重洲博多ビル)					
(3) 申込者数	35名	10名	19名	31名	11名					
(4) 参加者数	33名	10名	19名	28名	10名					
(5) 対象者	中小・ベンチャー企業の経営者、知財担当者等									
(6) 講師	豊栄特許事務所 弁理士 渡邊敬介氏	BS国際特許事務所 弁理士 阿部伸一氏	西野特許事務所 弁理士 西野茂美氏	イグレット知財活用弁理士事務所 弁理士 鷺健志氏	田村国際特許事務所 弁理士 田村榮一氏					
2. アンケート結果										
(1) 研修全体として	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1. 非常に知識や能力が向上した (非常に有意義であった)	19名	59%	8名	89%	8名	44%	14名	50%	7名	70%
2. 知識や能力が向上した (有意義であった)	13名	41%	1名	11%	9名	50%	13名	46%	3名	30%
3. あまり知識や能力が向上しなかった (あまり有意義ではなかった)	0名	0%	0名	0%	1名	6%	1名	4%	0名	0%
4. 知識や能力が向上しなかった	0名	0%	0名	0%	0名	0%	0名	0%	0名	0%
5. 無回答	1名	—	0名	—	1名	—	0名	—	0名	—
(2) 主な意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・討論の際に他業種の知財担当者の意見を聞くことで気づかなかった点を発見することができ、とても有意義であった。 ・事前に課題を提出することで考えが深まり、当日の研修を充実させることができた。 ・テキストの設定が考え抜かれており大変良い題材であった。 									
(3) アンケート回収率	33名	100%	9名	90%	19名	100%	28名	100%	10名	100%
3. 今後の課題										
・研修教材が非常に好評なので、メンテしつつ大切にしたい。										
・各地の受講者数や反応等を考慮し、開催時期等について見直しを図っていきたい。										
・受講者の評価も高く、一層多くの参加者の確保に努めたい。										
4. その他、前年度からの改善点等										
・中小・ベンチャー企業だけでなく、大手企業や知財コンサルタント等の参加により多様な意見が出され討議が深まった。										